



開物成務

郡山市立開成小学校

学校便り No.31

令和元年 9月17日

文責：校長 伊藤 孝行

敬老会で感謝の気持ちを伝えました。

開成小学校も子どもたちも、日頃より地域の皆様に応援していただいたり温かく見守っていただいたりしています。

① 9月14日(土) 開成地区敬老会

作文発表は、3年生代表と4年生代表の二人とも、おじいちゃんおばあちゃんへの感謝の気持ちを上手に発表しました。



合唱部は、「赤とんぼ」「ふるさと」「見上げてごらん夜の星を」の3曲を会場に集まってくださった人と一緒に歌いました。



文芸部は、「たきの弘法清水」「じぞうさまのおんがえし」「開成のはじまり」を郡山弁でユーモラスに語りました。途中で合いの手も入り盛り上がりました。



会場に集まった多くの人は、子どもたちの発表を大変喜んでくださいました。

② 9月15日(日) 針生地区敬老会

作文発表は、3年生代表と4年生代表の二人は、おじいちゃんおばあちゃんから教えてもらったことや長生きしてほしいこと、地域の人に見守られていることへの感謝の気持ちをきちんと発表しました。



今回、このような機会をいただき、作文発表、合唱、語り部等で子どもたちから直接、地域の方に感謝の気持ちを伝えることができることは嬉しいことでした。

9月15日(日) 市民体育祭相撲大会

15日(日)は、郡山相撲場で市民体育祭相撲大会が開かれ、団体戦にA・Bチーム、3・4年生の部に11名、5年生の部に3名、6年生の部に5名が出場しました。



団体Aチームは予選を勝ち抜け決勝トーナメントに進出しましたが、優勝チームと対戦し敗れてしまいました。

「勝つ」ことも大切ですが、礼儀や感謝の気持ちを学べる機会はより大切です。